



2023年4月3日
ひばり保育園
西林愛子

ご入園、ご進級おめでとうございます。子どもたちは新しい環境の中、とまどいや楽しみを胸に過ごしていることでしょう。今春、入園した子ども、ひとつ大きいクラスになった子ども、新しい環境に慣れるまでは不安や緊張で心身ともに疲れやすいものです。睡眠と栄養を十分にとり、心身ともに疲れがとれるように生活を整えていきましょう。

○ご家庭と園、ともに行う健康管理

乳幼児期は感染症をはじめ、病気の症状があらわれやすい時期です。成長するにしたがい抵抗力もついて発熱するようなことも少なくなりますが、子どもたちの体のすべての器官、免疫機能は未熟で未発達な上、予防接種も途中です。また、手洗い・うがい・マスクなどが十分にできず感染に無防備なこと、園では長時間を集団で過ごし、寝起きを共にしていることから感染症にかかりやすい環境でもあります。保育中、体調で気になることはお伝えしますが、ご家庭でも体調の変化にお気づきの際は職員にお伝えください。

○登園前にチェックしましょう

子どもたちが身支度できるようになるまでには日々の積み重ねが大切です。保護者の方は、お子さんの様子をよく観察して服装や健康について確認しましょう。

【じゅんで じゅんびが できるかな】

- かおは、あらったかな？
- かみのけは、とがしたかな？
- はは、みかいたかな？
- はだきは、ズボンからでていないかな？
- つめは、きってあるかな？
- でかけるまえに、トイレをすませたかな？
- くつは、かかとをふまないではいっているかな？



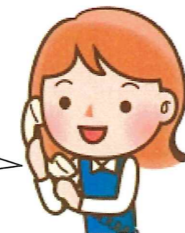
【健康チェック】

- *保護者の方が確認しましょう
- よく眠れましたか？
- 顔色は悪くないですか？
- 目やにや充血はありませんか？
- 咳や鼻水は出ていませんか？
- 体温は高くないですか？
- 皮膚に発疹等はありませんか？
- 腹痛や下痢はありませんか？
- 朝ごはんを食べましたか？
- 機嫌はよいですか？

○お迎えをお願いする場合があります

- ・嘔吐があったとき
- ・下痢があったとき
- ・腹痛、頭痛が続くとき
- ・体温が高いとき・解熱後24時間を経過していない場合は登園を控えてください
- ・保育中のけがの受診で保護者の同伴が必要なとき

上記以外でも集団生活が困難な健康状態と判断した場合は、お迎えをお願いします。仕事がお休みの時など、いつもと連絡先が変わる時は、必ずお知らせください。

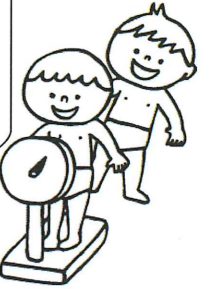


慌ただし朝の時間帯、朝食が間に合わず車の中で食べてしまうこともあるかもしれません。園には食物アレルギーのお子さんもいます。園内に食べ物を持ち込まないように注意してください。

○保健に関する行事のお知らせ

- ・内科検診・・・5月18日(木)、11月に予定
- ・歯科検診・・・6月15日(木)
- ・視力検査・・・4歳児のみ実施(9月頃)
- ・身体測定・・・4月からコドモンにて測定値をお知らせします

詳細は後日お知らせいたします。当日は健診の参加にご協力ください。本年度から結果については掲示のみでお知らせいたします。所見があったお子さんに関しては、内容を個別にお伝えいたします。



○「おおきくなったかな」について

4月からは身体測定値を除いた、予防接種歴、既往歴、成長曲線のみでの記録として使用していきます。健診前に保護者に返却します。追記をして再提出してください。

○薬の預かりについて

園では原則として与薬(薬をお子さんに与えること)の代行は行いません。ただし、医師の指示により保育時間内にどうしても必要な薬はその限りではありません。与薬の必要性がある方は事務所にお声かけください。

○予防接種について

接種後はアレルギー症状以外の副反応(発熱、痛みなど)が出現する可能性があります。園では接種後に配慮したい事項(運動を控える、定期的な検温など)の個別対応が難しく、普段と同じように過ごすことで、熱が出たり体調が悪くなったりする恐れがあります。そのため、各種予防接種後の登園は控えてください。

○その他

- ・爪が長いと不衛生になりやすく、皮膚を傷つけたり、友だちに怪我をさせたりすることがあります。爪はこまめに切るようにしましょう。
- ・感染症の診断を受けた際は園にご連絡ください。登園については、「保育所でよく見られる感染症」の登園のめやすを参考にしてください。
- ・登園するときは、サンダルやスリッパではなく靴を履いて登園しましょう。災害時などの非常事態の際は、玄関靴箱の履物を履いて避難することもあります。足全体を包んでいる靴の方が、けがが少なく安全に歩くことができます。



靴は定期的にサイズの確認をしましょう。大きすぎると転倒など、けがにつながります。足に合ったサイズを選びましょう。また、電池で光る靴は靴が気になり周囲への注意力が低下したり、電池が外れて事故につながる可能性もあります。園の活動に適しているものを履きましょう。

名前もわすれないで!